

地域活性化雇用創造プロジェクト事業進捗表 [R7~R9]

資料 2 - 3

【事業テーマ：企業の魅力向上支援及び多様な人材とのマッチングの強化】

●アウトカム目標（『良質な雇用（※）』の創出数）の達成状況

	R7年度	R8年度	R9年度
目標	570人	585人	600人
実績	313人	-	-
達成率	54.9%	-	-

(※R7年度実績は令和7年11月末時点の数値)

※『良質な雇用』とは
 当プロジェクトでは、地域雇用の課題に対して、魅力ある雇用機会の確保や企業ニーズにあった人材育成、就職促進等の事業を一体的に実施することにより、地域における『良質な雇用』の実現を目的としているため、当プロジェクトのアウトカム目標は、『良質な雇用』による正社員就業者等の創出数となっている。
 『良質な雇用』の要件は、下記の2点を両方共に満たしている雇用であることとなっている。
 ○良質な雇用の要件 ①、②
 ①賃金要件 1か月当たりの所定内給与額が197.6千円以上であること
 ②労働時間要件 月平均所定外労働時間が20時間以下であること

●個別事業の進捗状況

1 企業・事業主向け支援

No.	取組名	取組の概要	アウトプット（個別事業ごとの目標）			
			目標項目	上段：目標値 下段：実績値 (※R7年度実績は令和7年11月末時点の数値)		
				R7年度	R8年度	R9年度
1	採用担当者のスキルアップの支援	県内中小企業の採用担当者の実務能力を高め、企業の採用力向上を図る連続セミナーを実施。採用活動の基本から実際の運用までカバーし、具体的な事例や最新の採用トレンドをはじめ、企業説明会や面接での対応などについて実践的に学ぶ機会を提供。 ・セミナー：全6回シリーズ、参加企業数は10社程度を想定	セミナー参加企業数	10社 17社	10社	10社
2	採用が特に困難な中山間地域に立地する企業の人材確保や定着に向けた専門家派遣	事業規模拡大等に伴い、人材確保が喫緊の課題となっている中山間地域等の事業者を対象に、地域の実情や企業の人事・採用業務に精通した専門家を派遣し、人材確保や定着を支援する。 ○民間企業の委託先において専任員1名を配置し、中山間地域等に立地する製造業の対象事業者の中でも、特に人材確保に苦慮している企業を対象として、人材確保から定着に向けた取組に対して、集中的に伴走型の支援を実施する。 ○直営で専任員1名を配置し、対象企業への個別訪問を通じて、最新の雇用状況を踏まえた支援策検討のための情報収集を行うほか、個別企業の実態に応じた支援に情報提供等の支援を行う。	専門家派遣企業数	180社 137社	180社	180社
3	従業員のキャリア形成や魅力ある職場づくりに向けた取組への経費補助等	人材の確保・育成・定着のため、働く人にとって魅力のある、「誰もがいきいきと働き続けられる職場づくり」に向けた中小企業の取組を支援する。 ○人づくり研修の支援 計画的な人材育成、OJT型の人材育成、階層別研修などの研修経費の1/2を補助 ・実施企業数：10社/年 ○新入社員・若手社員向け合同研修 人材育成体制のない中小企業や、同期社員が少ない若手社員の離職防止に向け企業を跨いだ合同研修会（ビジネスマナー、コミュニケーション力、DX基礎知識など）を県が主催。 ・新入社員研修回数：10回/年（県内5か所で春・秋に実施） ・若手社員研修回数：4回/年（県内4か所で実施） ・研修参加企業数：100社/年	補助金活用企業数	10社 3社	10社	10社
			研修参加企業数	100社 190社	100社	100社
4	デジタル技術の活用に向けた研修の実施及び組織のデジタル化の中心的な役割を担う人材育成の支援	DXなどデジタル技術の活用に対応するため、デジタル技術を活用するためのセミナーや、IT産業の技術者向けに実践的な研修を実施する。 また、生産性向上や人材不足に対応するため、各企業におけるデジタル化推進の中心的な役割を担う中核人材の育成が必要であることから、eラーニングでのデジタル関連講座の受講経費を支援する。 ○デジタル技術関連セミナー デジタル技術の基礎知識や活用方法に関するセミナー セミナー回数：3回/年、参加者30人程度 ○IT技術者向け研修 最先端のIT技術や業界や技術動向に関するセミナーや技術講座 セミナー、技術講座回数：20回/年、参加者150人程度 ○eラーニングによるデジタル関連講座 前期・後期の受講期間を設けて、デジタル関連講座を実施する 前期・後期：各最大50人	セミナー、研修参加者数	200人 324人	200人	200人
			eラーニング活用企業数	14社 12社	14社	14社
5	【製造業】技術者の技術・技能習得への支援及び食品製造業に向けた専門的・技術的な課題解決のための専門家派遣	○技術者の技術・技能習得支援 県内中小企業の基盤強化のため、先進的な知識や技術を習得するための実践的な集成型研修を実施し、技術者のスキルアップを図る。なお、講座内容については、製造業界のニーズが高い講座（CAD、食品製造業向け衛生管理など）を中心に実施する。 ・研修回数：20回/年 参加者：300人程度 ○衛生管理など技術力の向上 高度な衛生管理や、頻繁に改正される食品表示制度に対応できる専門人材が不足しているため、専門家の派遣及び相談窓口の設置により、個別の課題解決を図りながら、人材育成・雇用創出を促す。 ・専門家派遣〔衛生管理アドバイザー・HACCPアドバイザー〕 ・相談窓口（電話、対面による相談）：65社/年（1社当たり2回程度） ○中核的な人材の育成 生産性向上、商品開発、販売促進などの分野で専門家を派遣し、現場でOJT型の実践的な指導を行い、マネージャー、リーダーとして企業を支える中核的な人材を育成する。 ・専門家派遣：15社/年（1社当たり6回程度）	研修参加企業数	67社 121社	67社	67社
			専門家派遣・相談受付件数	80社 74社	80社	80社
6	【建設業】女性を含む多様な人材の職域拡大の促進により時間外労働削減や働き方改革を推進及び若者や女性に向けた建設業の魅力発信や就業・定着を促す取組等を支援	○建設技術者の時間外労働削減や女性を含む多様な人材の確保・定着を目的とした「建設ディレクター」等のセミナーを実施。 ・セミナー回数 2回/年、参加企業数20社程度 ○建設産業で働く女性技術者団体が、離職防止を目的とした交流会・セミナーや女性が活躍する建設産業をPRするパネル展示等を実施。 ・交流会・セミナー回数 2回/年、参加企業数17社程度 ・商業施設等でのパネル展示 2回/年、参加企業数3社程度 ○建設産業団体が、主に就職を希望する年代に向けて、様々な広報媒体を活用し、建設産業の魅力を発信。 ・TVCM、WEBサイト制作、PR冊子、デジタルサイネージ広告等 参加企業数20社程度	参加企業数	60社 89社	60社	60社
7	【観光業】経営層等に向けた働き方改革等への意識啓発及びeラーニング研修等を活用した従業員のスキルアップへの支援	県内観光業の経営者や中核人材等、階層別のセミナーを開催。観光人材のスキルアップを図ることに加え、より良い職場環境の整備、処遇改善の意識醸成を図ることで良質な雇用の場の創出を目指す。 変則勤務等により、集合研修への参加が難しい従業員向けには、eラーニングによる研修環境を整備する。	研修参加人数 (eラーニング含む)	350人 357人	350人	350人

2 求職者・労働者向け支援

No.	事業名	事業の概要	アウトプット（個別事業ごとの目標）			
			目標項目	上段：目標値 下段：実績値 (※R7年度実績は令和7年11月末時点の数値)		
				R7年度	R8年度	R9年度
1	求職者向けにキャリアアップ支援及び業種別企業説明会の実施	求職者に向けて、キャリアアップセミナーと業種別企業説明会を併せて開催し、求職者の意識啓発や業界・職種への理解を深め、求職者・企業ともに満足度が高いマッチングが進むよう、支援する。 ・合同企業説明会及びキャリアアップセミナー 2~3回/年	求職者参加人数	50人 88人 ※1月実施	50人	50人

3 就職支援

No.	事業名	事業の概要	アウトプット（個別事業ごとの目標）			
			目標項目	上段：目標値 下段：実績値 (※R7年度実績は令和7年11月末時点の数値)		
				R7年度	R8年度	R9年度
1	若者の就職時の県外への流出防止のためのUターン就職支援	島根県内での進学先が限られることから、2/3が県外の大学等に進学している。このような若者の流出が人口の社会減の大きな要因であり、企業等における人材不足の一因となっている。 こうした状況に対し、県外に在住する若者のUターン就職（取り戻し）を進めるため、県内企業を知る機会を提供し就職相談を実施する。 ○県内からの進学者が多い中国地方を重点地域として、広島県など県外に就職アドバイザーを配置し企業情報の提供や就職相談を実施してきた。これまでの成果を踏まえ、就職アドバイザーの活動地域を四国地方で進学者の多い愛媛県に拡大しつつ、引き続き県外在住の若者との関係を構築することにより企業情報の提供、県内企業との接点を持つ機会の創出、就職相談を実施していく。 ・つながりのある若者の人数：R7 1,540人、R8 1,580人、R9 1,620人 ○島根県出身者向け「しまね登録」(LINEアプリ)を運用し、島根の就職イベントやUターン情報等を提供 ・しまね登録による情報発信：随時	つながりのある若者の人数	1,540人 1,400人	1,580人	1,620人
2	【観光業】次世代を担う人材に向け、県内大学と連携した職業体験等の実施	県内大学と連携し、県内観光地でのフィールドワーク、求職者と県内観光事業者との交流会および職場体験等を実施する。実施にあたっては、ふるさと島根定住財団等との連携により、これまで対象としていなかった層（既卒の社会人、Uターン希望者）にもアプローチし、就職活動中の学生はもとより、広く島根県内での就職を検討している方を対象とする。	交流会等参加人数	50人 62人	70人	70人
3	【介護・福祉分野】求職者や学生等を対象としたインターンシップ事業の支援職の促進	福祉・介護事業所におけるインターンシップをモデル事業として実施 ・委託業者：2団体 ・モデル事業所：2~3事業所程度 ・受け入れ人数想定：3~9人程度	参加事業者数	2事業所 3事業所	2事業所	2事業所